

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	キリスト教美術 (Christian Art)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	美術における聖母: 聖母の図像学入門		
担当者名 (Instructor)	黒岩 三恵(KUROIWA MIE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

キリスト教美術で重要な位置を占める聖母マリアについて、旧約・新約聖書を参照しながら主要な図像の種類や、その背景にある教義、思想、美術家の意図について理解し、代表的な作品の解釈ができることを目標とする。

With a focus on Virgin Mary and her image in art, students will learn the basics of Christian art, and will be able to interpret Christian iconography on their own. Students will understand relations between Biblical passages, Christian dogma, cultural or social contexts and works of art..

授業の内容 (Course Contents)

キリスト教美術は、ラテン語を解しない無学者すなわち一般信徒の聖書と比喻されることが知られるように、難解・複雑な教義を視覚化することで受容されやすくし、視覚を通じて超越的な真理へと信徒の信仰心を導く意図を持って制作された。この講義では、数多くの作品が制作された聖母に焦点を当て、彼女をめぐる教義や信仰のあり方にも触れながら、主要作品について掘り下げて解釈を行っていく。

Christian artworks purposefully translate complex doctrine into a visual form that are easier to understand to laypeople. A careful reading of artworks reveals an intricate symbolism that guide the viewers' mind to a higher and deeper spirituality. In this course an in-depth examination of the structure, meaning and function of the image of Virgin Mary will be given, and student will regularly write essays on a specific piece of art.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス・聖母とは何か？
2. 聖母伝の図像(受胎告知1)
3. 受胎告知2・小エッセイ
4. 聖母伝: 聖母の生涯1
5. 聖母伝: 聖母の生涯2
6. 聖母伝: 聖母の生涯3・小エッセイ
7. 旧約聖書と聖母: エッセイの樹
8. 聖母の家系図: 聖アンナ三代ほか
9. 旧約聖書と聖母: 雅歌1
10. 旧約聖書と聖母: 雅歌2
11. 小エッセイ・聖母子像
12. 聖母子像
13. 聖母子像
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

配布資料などを基に、典拠となる聖書抜粋などには必ず目を通すこと。小エッセイでは、聖書等のテキストを参照しながら作品の解釈をしてもらうので、復習を必ずしておくこと。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%) / 小エッセイ(30%) / リアクションペーパー(10%)

テキスト (Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

参考文献、展覧会等については授業時に随時紹介する。授業時に使用する聖書の抜粋などは資料として随時配布する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)